



■ 所属		■ 職名	
総合理工学科 電気電子工学系		准教授	
■ 氏名			
大矢 博史 (Hiroshi Ohya)			
■ 研究分野		■ 研究分野キーワード	
アクチュエータ、メカトロ要素技術、 半導体ノイズ計測		メカトロニクス、アクチュエータ、 ゆらぎ、1/fノイズ	

■ 研究テーマ

「半導体におけるノイズの計測による故障診断」及び「メカトロ要素技術に関する研究」
「電子デバイスにおける電気絶縁層」の研究では基本的なトンネル現象及び1/fの特性が得られている。今後、1/f noiseの観点から多くのデータが得られると期待している。
メカトロ要素技術研究としては、エアアクチュエータを応用した”バックボーンシステム”を研究している。エアアクチュエータは今後、介護などの分野で有効活用が可能と考えている。

■ 文献

- M. Tacano, H. Ohya, Y. Morohoshi, N. Tanuma, V. Sedlakova, J. Sikula, M. Kopecky, LEAKAGE CURRENT, NOISE AND RELIABILITY OF HIGH VOLTAGE MLCCs, CARTS New Orleans, March 15-18 2010
- 諸星勇樹、大矢博史、田沼信久、水野文夫、鷹野致和、電力用MLCCの1/fノイズレベルによる信頼性評価、第57回応用物理学関係連合講演会、2010年（平成22年）春季、東海大学、2010/3/18
- 大矢博史、田沼伸久、諸星勇樹、鷹野致和、Poole-Frenkel電流と 1/f 雑音によるパワー用MLCC の信頼性評価、明星大学理工学部 研究紀要 No.47、3/24 2011, pp29-33
- M. Tacano, H. Ohya, N. Tanuma, J. Sikula, Poole Frenkel Currents and 1/f noise Characteristics of High Voltage MLCCs, ICNF2011, June 12-16 2011, pp441-443
- Invited Paper Munecazu Tacano, Jan Pavelka, Josef Sikula, Hiroshi Ohya, Nobuhisa Tanuma, NOISE STUDIES FOR FUTURE SCIENCE AND TECHNOLOGY, IMAPS CS International Conference 2011, June 22-23 2011, ppXIX-XXV

■ 解説・総説

■ 著書

■ 招待講演

■ 主な研究設備等